

和泉では座り込み

寄港反対運動が活発化

エントライ

十九日に佐世保港入港予定を
 持っている米国原子力空母エンター
 プライズの寄港阻止をめぐり、学生
 連ならびに社・共など革新政党
 は、現地闘争（東京）における抗議
 集会で入港絶対阻止を行なうこと
 を決定している。

本学でも和泉校舎・図書館前で
 十二日から有志によるエンター
 プライズ寄港阻止、ベトナム戦争反対の
 座り込みが行なわれていたが、福岡
 部自治会（米田隆介委員長）政
 二二では、エンタープライズの現
 地阻止闘争に呼応して、東京にお
 ける闘争に参加し、これら二連の
 反対闘争を行なうことにより全国
 的な闘争にまで発展することを旨
 としていた。

十日には和泉中庭で集会を行
 なした。三派系（三派系）の
 第一波行動として清水会公園で集
 会に参加、十六日・十七日は同盟
 座り込み、日比谷公園で行なわれ
 る三派・革マル会連連ほか、反戦
 青年会、日中友好協会正統本部な
 どで構成されている「一・二七エ
 ンタープライズ寄港阻止、ベトナム
 戦争青年学生総決起集会」（代
 表・樋口圭之助東京地区反戦委員
 長）への参加を予定している。「一
 方、本学学苑会二部自治会（滝沢
 征宏委員長）もほぼ同じス
 ケジュールで阻止闘争を行ない、
 十八日に予定される社会党・共産
 党の共同抗議集会にも参加する予
 定である。

なお、部自治会も現地には若
 干名の抗議闘争を計画し、研運
 からも代表が参加した。こうした
 エンタープライズ闘争と共に、屈
 辱部自治会では中大の授業料闘争
 の支援を決め、参加している。

博多駅で機動

隊と衝突 三派系

九日、九大は評議員会を開き
 学生の「不法闘争」や暴力行動を
 許さない旨の学長告示を発表し
 た。

十日、九大教養部を三派系全
 学連中核派は占拠、秋山勝行委員
 長の機動隊が押された。

同日、エンタープライズ

佐世保寄港阻止」を叫び、九大反
 帝学評・中核派の学生が九日から
 市内にデモ行進を行ない、一人が道
 交法違反で逮捕された。

十五日、九大教養学部で到着し
 た社会学同解放派など各派の学生が
 学内をデモり、正門前に待機して
 いる機動隊と対立した。

十六日、九大当局は池田教養部
 長名で退去命令を出したが、秋山
 委員長は拒否した。

また、三派系学連中核派を中心
 とする関東・関西・中国地方の各
 大学の学生約四百人は、十六日朝
 福岡・博多駅に到着したが、同日
 未明から改札口、駅構内で待機し
 ていた千人近い福岡県警機動隊と
 衝突し、学生四人が公務執行妨害

飯田橋で131人が検挙

十五日午前八時三十分、法政大
 構内からエンタープライズの佐世
 保入港阻止闘争のため現地へ出発
 しようとした三派系学連中核派
 の学生約二百人は、国電飯田橋駅
 近くで機動隊四百人と衝突し、
 百三十一人（うち女子十五人）
 が凶器準備集合罪・公務執行妨害
 などの現行犯で大量検挙された。

前日から、三派系のマル学同中
 核派は法大、横国大を中心に関東
 地区から約二百人を結集し抗議集
 会を開き、法大構内で泊まり込ん
 でいた。こうした動きに、警察庁
 は現地向かう前に事前検挙を徹
 底的に行なう方針で、角材・石な
 どを凶器とみなし、検問に押さ
 れれば全員検挙の予定を立てた。こ
 れは警視庁がデモに出かける前に
 凶器準備集合罪を適用した初めて
 のケースである。しかし、角材や
 石が果して凶器とみなされるかど
 うが法律上の問題があるだけに、
 今後この点をめぐっての論議が注
 目される。

また、同日午後六時、警視庁公
 安部は中核派と機動隊の衝突事件
 が組織的、計画的な疑いがあると
 して、同大第一経済学部自治会を
 捜索した。同大への警官立入りは
 昨年十月十四日の警官導入があっ
 たばかりであり、昭和三十九年以
 来四度目である。

【なお、本紙小山記者の佐世保現
 地報告は次号に掲載します】

また、同日午後六時、警視庁公
 安部は中核派と機動隊の衝突事件
 が組織的、計画的な疑いがあると
 して、同大第一経済学部自治会を
 捜索した。同大への警官立入りは
 昨年十月十四日の警官導入があっ
 たばかりであり、昭和三十九年以
 来四度目である。

【なお、本紙小山記者の佐世保現
 地報告は次号に掲載します】



東京でも抗議のデモ

エンブラ 13日には本学に結集 寄港反対

十七日、「一・一七エンタープライズ寄港阻止、ベトナム反戦青年学生総決起大会」が三派・革マル全学連、全国反戦青年委員会などの主催で午後六時から日比谷野外音楽堂が開かれた。この日の集会には約八千人が参加し、八時からデモに移った。このデモには清水公園で開かれた「エンタープライズ寄港に反対する市民学生有志集会」の五百人も合流した。

三派・革マル全学連は大蔵省から国会・首相官邸方面へ向おうとしたため機動隊と衝突、アメリカ大使官前では数人が座りこんだ。また、霞ヶ関交差点でもデモ隊は投石をし、再突入を計ったが機動隊に押ししまくられ、十二時近くまで東京駅八重洲口構内で座りこんで集会を開いた。なお、この日のデモで学生十二人が公安例違反などの現行犯で逮捕された。

また、十八日、三派系全学連の学生約三百人は午後二時、本学学生会館で集会を開き、有楽町から首相官邸へ向うため日比谷交差点方向に無届デモを始めた。このため機動隊は凶器準備集合罪の現行犯として全員検挙の方針を固めデモ隊と衝突した。デモ隊は石や角材で応戦したが日側方面に押ししまくられた。ここでも石や角材で機動隊とわたりあい、百八人の学生が公務執行妨害、凶器準備集合罪で検挙された。なお、デモ隊は七時すぎ本学へ引揚げた。また、同日午後六時から日比谷野外音楽堂で安保破壊中央実行委主催の「中央集会」が開かれ、民青系全学連をはじめ一万四千人が参加した。

【カットは日比谷でのデモ】

「一七」デモ隊は、首相官邸方面へ向おうとしたため機動隊と衝突、アメリカ大使官前では数人が座りこんだ。また、霞ヶ関交差点でもデモ隊は投石をし、再突入を計ったが機動隊に押ししまくられ、十二時近くまで東京駅八重洲口構内で座りこんで集会を開いた。なお、この日のデモで学生十二人が公安例違反などの現行犯で逮捕された。

王子デモで157人逮捕

本学から五十名が参加

八日、反代々木系の学生は「米一院にデモ行進し、それを阻止し、野戦病院」開設阻止のため同病一院を待期していた機動隊と激しく

衝突した。この日のデモに本学から学生会、学苑会あわせて約五十名が参加した。

午後三時、現地に着いた反代々木系の学生は、王子キャンパスに通じる路上に阻止線を引く機動隊に波状デモをかけた。学生は機動隊と衝突しては引き、また体勢を整えてから衝突したが、機動隊に追返されて路地へ逃げ込み、ゲリラ戦術をとった。

五時十分、中核派は王子キャンパス近くの交差点に集結し、「病院開設反対」のシュプレヒコールをくり返した。その後、社青同、社会学部の学生約四百人と合流し、その数は千二百人近くに達した。合

流したデモ隊は機動隊とにらみ合っていたが、機動隊に三方を囲まれ隊列が寸断され、このため逃げ場を失なった学生たちは、大量に検挙された。

夜になって分散した学生は、王子駅前で集会を開き、再度「野戦病院開設反対」のデモを行なうことを決定し、午後七時すぎに、飛鳥山停留所から都電の線路敷地内をデモ行進した。このため同線の都電は一時ストップ。

その後学生は、東京護憲連合主催のデモ行進に合流した。機動隊はこれをはさみうちにして、東京護憲連合のデモ隊と分断しようとしたが、学生はこれに投石と角材で抵抗した。

学生は機動隊に追い散らされること、ヤシ馬の中に逃げ込み、機動隊が引くと投石、衝突がくり返された。

九時過ぎデモはバラバラに分断され、流れ解散になった。この日の衝突で公務執行妨害等行犯で学生など百五十七人（うち女子十一人）が逮捕された。